

新型コロナ対策最終章

ココを押さえてコロナ禍を乗り切ろう

社会福祉法人 健生会 特別養護老人ホーム 花の苑
藤本 修平

1

来年の7月1日に、大変だったけれども、乗り切ったねと言えるように、皆で一丸となって、頑張りましょう。

2

新型コロナウイルス感染症対策ダイジェスト版

特別養護老人ホーム花の苑内で新型コロナ感染症対策に対する最も基本的な心得

- 1) 持ち込まない
- 2) 持ち込みを早期に感知する (体調管理)
- 3) 拡げない

サージカルマスクの着用により飛沫感染を防ぐことができる。
標準予防策に加えて、目の保護を伴う飛沫感染予防策、接触感染予防策が必要。
消毒用アルコール (70%)、次亜塩素酸ナトリウム (用途により 0.05% または 0.1% を使用) による消毒、石鹸による不活化が有効。
さらに、2時間毎に 10 分間の換気が推奨されている。

搬入された物品は 1 日保管し、その後各事業所・ユニットへ提供する。

* 常時の対応 *

日常的な身支度と行動

- ① 飲食時以外、サージカルマスクを着用する。
- ② 首から上は触らない。
➢ やむを得ず触れる時に、前後に手指消毒
- ③ 他者との距離を保つ (マスク着用時・1m 以上、非着用時・2m 以上)。
- ④ 不要不急の外出を控える。

勤務時の対応

- ① 標準予防策に加え、飛沫感染予防策、接触感染予防策の必要理解
- ② 職員と職員家族の健康状態の把握と情報共有。
(ア) 職員は出勤前、出勤後に体温測定を行い記録に残す。
(イ) 37 度の発熱が見られる場合、下記に連絡する。
 - ✦ 所長 (施設長への報告・施設全体へ情報共有する)
 - ✦ 看護師 (看護師は対象者の症状を確認する)
- (ウ) 発熱が続く場合、帰国者・接触者相談センターへ連絡。

ダイジェスト版 (P1)

3

< 職員常時の対応 >

○ 日常的な身支度と行動

- 1、飲食時以外、サージカルマスク着用
- 2、首から上は触らない (やむを得ず触れてしまった時は、手指消毒を行う)
- 3、他者との距離を保つ (マスク着用時は 1m 以上、非着用時は 2m 以上)
* マスク着用時以外は他者との会話は避ける。
- 4、不要不急の外出は控える (飲み会・食事会・「ごはん」には行かない)

○ 勤務時の対応

- 1、標準予防策に加え、飛沫感染予防策、接触感染予防策の必要理解。
- 2、職員と職員の家族の健康状態を把握し情報共有。
(1) 職員は、出勤前 (自宅) と出勤後の 2 回、体温測定を行い、記録に残す。
* 体調変化時はその都度体温測定を行う。
(2) 3 7 度暫定的発熱が見られる場合、下記に連絡する (家族発熱時と同様)。
☆ 所長 (施設長へ報告・施設全体へ情報共有する)
☆ 看護師 (看護師は対象者の症状を確認する)
☆ 症状が強い、あるいは長引く場合は、国・県の基準に従って、帰国者・接触者相談センターにも連絡する。
- (3) パソコンを使用する前後には、手洗い・手指消毒を実施する。
* 手指消毒をパソコンの近くに置いておく。
- (4) 1 処置 1 手袋交換・手指消毒。又は、1 処置 1 手洗い。
① 食事の配膳時、配膳のみならず手袋を交換しなくても良いが、利用者が触れた物に触ってしまった時には交換する (コップ、おしぼり、エブソンなど)
② 1 利用者に対し 1 回の手袋交換 (オムツ交換、処置、点眼、食事介助、内服介助)
- (5) 利用者の食事前後にはテーブルを消毒する。
- (6) 複数の人が多く触れるものは定期的に消毒を行う。
① ドアノブ ② 冷蔵庫の扉 ③ エレベーターのボタン ④ 手すり ⑤ パソコン等
* 3 時間に 1 回の消毒が望ましい。
* パソコンキーボードは 1 日 1 回拭き取りを行う。
- (7) 入所職員は各ユニット所定の休憩場所で食事を取る。

4

1. 持ち込まない
2. 持ち込みを早期に感知する
3. 拡げない

5

1. 持ち込まない
不要不急の外出をしない
今日しなくて良いことでは外出しない
飲み会・食事会・「ごはん」に行かない
2. 持ち込みを早期に感知する
発熱など体調不良は必ず(隠さないで)連絡・相談
3. 拡げない
マスク着用・ソーシャルディスタンス
首から上を触らない
手指衛生(手洗い・手袋着用・手袋交換)
1処置1手袋(利用者・利用者の周囲に触れたら手袋交換)
高頻度接触面は定期消毒
キーボードを、触れる前後で手指消毒
加湿と通常の換気(ロスナイ換気でOK)を確実に

6

なぜ神経質になる必要があるのか

1. 新型コロナは無症状者から感染する
2. 免疫を持つ人がいないので、
新型コロナは、強い伝染力、高い致死率を示す

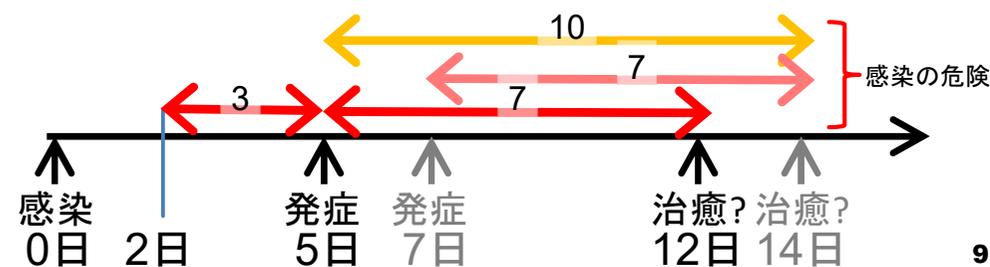
7

なぜ神経質になる必要があるのか

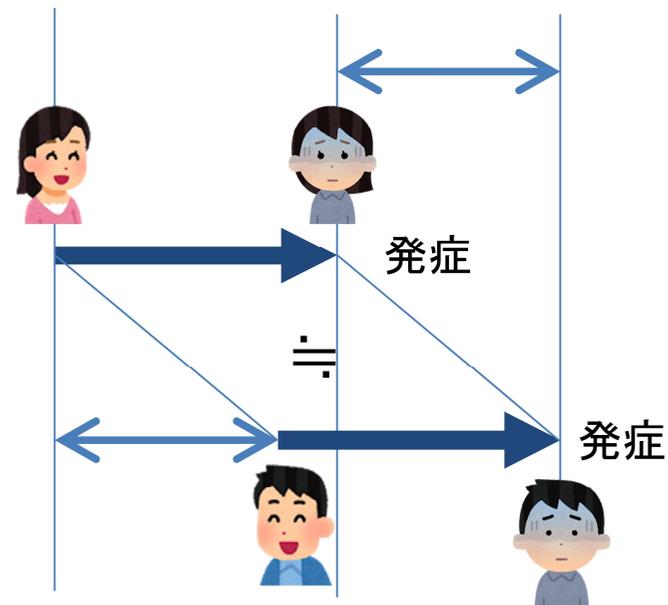
1. 新型コロナは無症状者から感染する
2. 免疫を持つ人がいないので、
新型コロナは、強い伝染力、高い致死率を示す

8

1. 潜伏期は、1~14日とされるが、平均5日弱。
2. 発症前のウイルス排泄についても諸説あるが、3日前くらいから一定量の排泄があるとされる(平均発症間隔;感染してから次のヒトを感染させるまでの期間は、およそ4日あるいはそれ未満とされる;発症日前後に多くの感染が起きる)。
3. 発症後、5日程度は多くのウイルス排泄があり、10日までは、培養細胞をもちいて検出可能である。
4. 痰においては発症後、10日目までは、ウイルス増殖を示すsubgenomic mRNAを検出できるが、咽頭からは、5日目までのみ検出できる。便からは、同mRNAは検出できない。
5. 発症1週間後以降は、ウイルス排泄があっても感染性は無いとするデータもある。



平均発症間隔 (serial interval)



10

平均発症間隔 (serial interval)

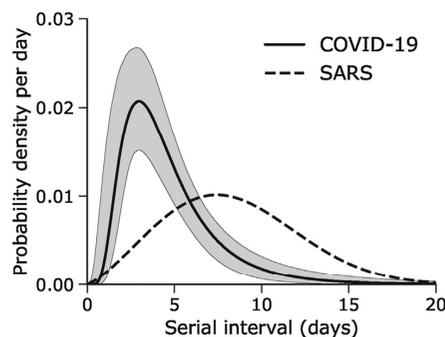
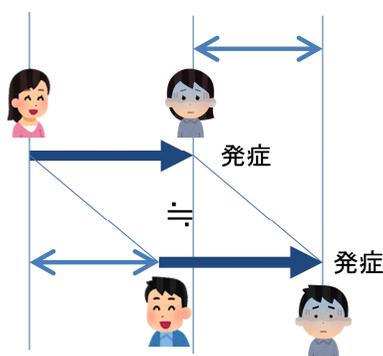


Figure 1. Serial interval of novel coronavirus (COVID-19) infections. The solid line shows the estimated serial interval distribution of COVID-19 infections using the best-fit lognormal distribution with right truncation. A distribution based on a published estimate of the serial interval for severe acute respiratory syndrome (Lipsitch et al., 2003) is overlaid as a dashed line for comparison.

Nishiura, H., Linton, N. M., and Akhmetzhanov, A. R. "Serial interval of novel coronavirus (COVID-19) infections.", (2020) *Int J Infect Dis*, **93**, 284-286.

11

なぜ神経質になる必要があるのか

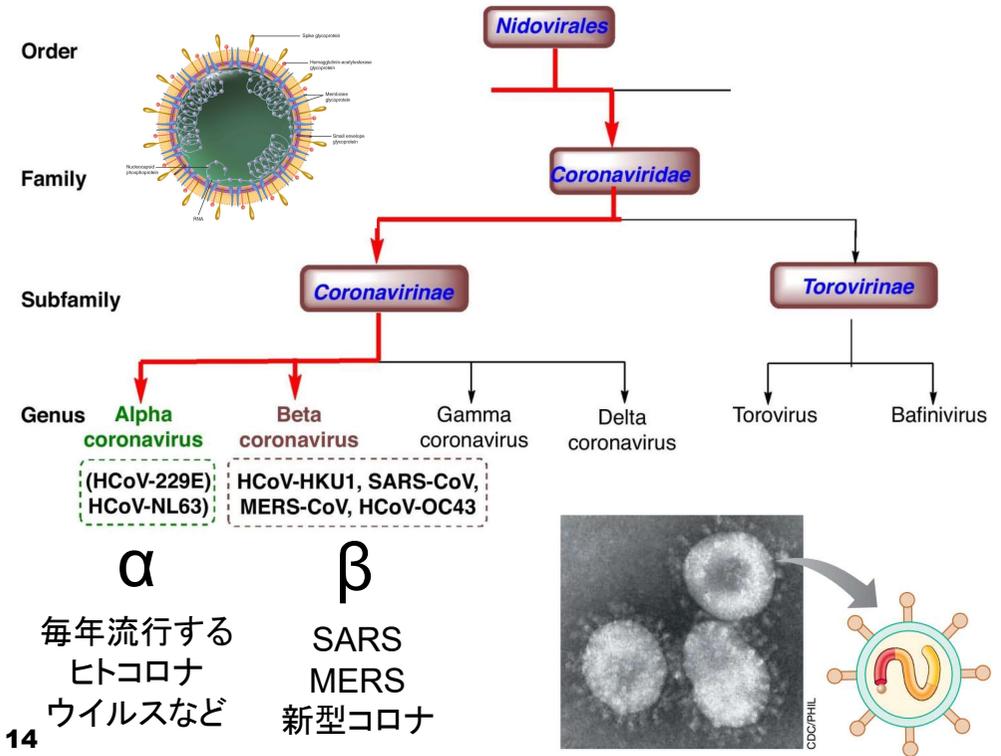
1. 新型コロナは無症状者から感染する
2. 免疫を持つ人がいないので、
新型コロナは、強い伝染力、高い致死率を示す

12

1. 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) は、新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) によって引き起こされます。

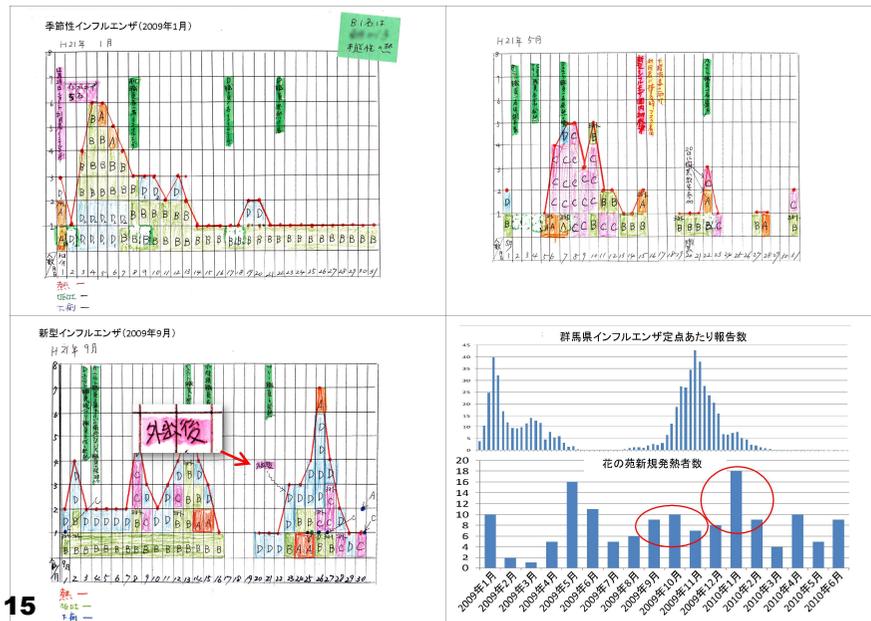
- 新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) はSARSやMERSウイルスの近縁のウイルスです。小児が冬季などに罹患する「かぜ」の原因となるヒトコロナウイルスとは、属の異なるウイルスです。

13



14

新型インフルエンザ (H1N1: 2009年) を乗り切れたのは、高齢者にスペイン風邪 (H1N1: 1918年) に対する免疫があったからと考えている



15

新型インフルエンザも季節性インフルエンザと同様にコントロールできた (花の苑)

1. 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) は、新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) によって引き起こされます。

- 新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) に免疫のある人はほとんどいないので、新型インフルエンザのようなわけには行かない。

16

1. 限られた地域での流行は、様々な偶然に左右される。
2. 一定の免疫が存在すると、「あたる」確率は低く抑えられる。
3. 「あたらない」ので大丈夫だと思っていると、あるとき、「あたってしまい」痛い目に遭う。
4. 一定の免疫が存在するインフルエンザのような気持ちで、新型コロナに対応すると大変なことになる。

インフルエンザのようにある程度の免疫があつて、かかっても自然に治るような感染症では、相当にまずいことをしていても、「くじ」に当たらなければ、失敗として認識されない。



あなたは、くじに当たっただけ。
犯人はあなたではなくて感染対策の「空き」。

INFECTION CONTROL 2018 vol.27 no.12「療養型病院・高齢者施設・在宅医療感染症シーズンの役立つDo & Do Not 36」

これまで大丈夫だったという「成功体験」は、感染対策では、大きな落とし穴になる。

新型コロナウイルス感染症はインフルエンザのようなわけにはゆかない。

科学的な対応だけが武器になる。

1. 持ち込まない

不要不急の外出をしない
今日しなくて良いことでは外出しない
飲み会・食事会・「ごはん」に行かない

2. 持ち込みを早期に感知する

発熱など体調不良は必ず(隠さないで)連絡・相談

3. 拡げない

マスク着用・ソーシャルディスタンス
首から上を触らない
手指衛生(手洗い・手袋着用・手袋交換)
1処置1手袋(利用者・利用者の周囲に触れたら手袋交換)
高頻度接触面は定期消毒
キーボードを、触れる前後で手指消毒
加湿と通常の換気(ロスナイ換気でOK)を確実に

1. 持ち込まない

不要不急の外出をしない
今日しなくて良いことでは外出しない
飲み会・食事会・「ごはん」に行かない

1. 持ち込まない

不要不急の外出をしない

今日しなくて良いことでは外出しない

飲み会・食事会・「ごはん」に行かない

来年(平成33年 2021年)6月30日までガマンしましょう。

令和

21

2. 持ち込みを早期に感知する

発熱など体調不良は必ず(隠さないで)連絡・相談

家族の体調不良、心配事項も連絡・相談ください。

22



あなたに責任はありません。
私たちの感染対策に「空き」があったのです。



必要なのは、必ず連絡をしてもらえるように、必ず休んでもらえるように準備することです。

「大変ですね。」を最初の一言に！！

23

3. 拡げない

マスク着用・ソーシャルディスタンス

首から上を触らない

手指衛生(手洗い・手袋着用・手袋交換)

1処置1手袋(利用者・利用者の周囲に触れたら手袋交換)

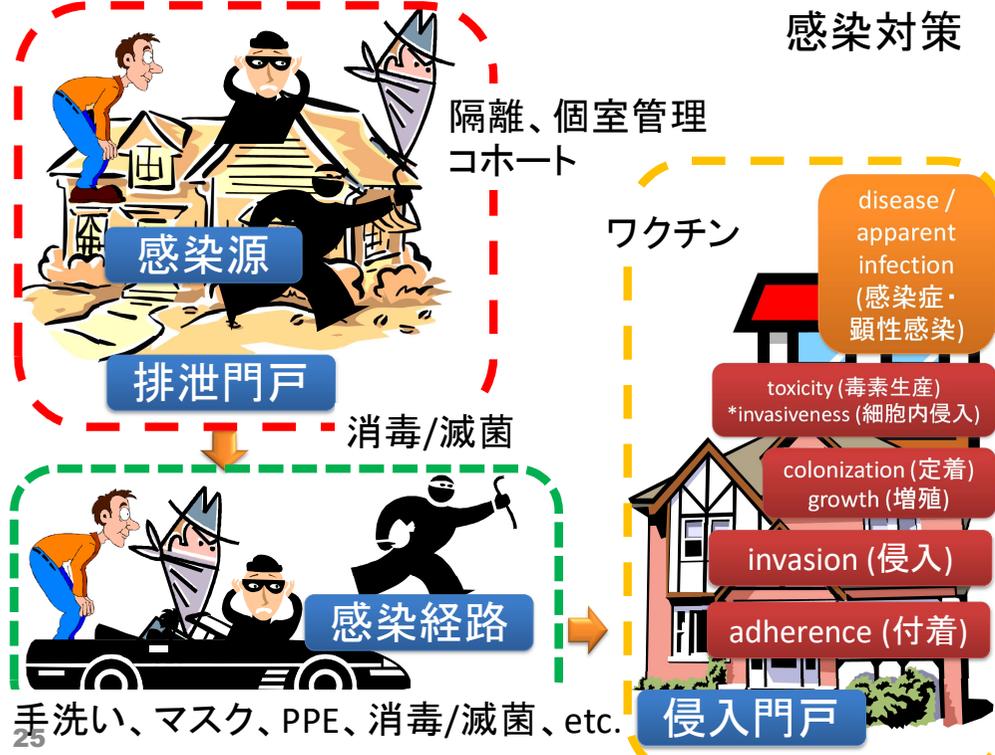
高頻度接触面は定期消毒

キーボードは、触れる前後で手指消毒

加湿と通常の換気(ロスナイ換気でOK)を確実に

24

感染対策



新型コロナウイルス感染症対策について

1. 新型コロナウイルス感染症がどのように感染するのかについては、現時点では、**飛沫感染(ひまつかんせん)**と**接触感染**の2つが考えられます。

(1) **飛沫感染**

- ・ 感染者のくしゃみや咳、つばなどの飛沫と一緒にウイルスが放出
- ・ 別の人がそのウイルスを口や鼻から吸い込み感染

※主な感染場所: 学校や劇場、満員電車などの人が多く集まる場所

(2) **接触感染**

- ・ 感染者がくしゃみや咳を手で押さえる
- ・ その手で回りの物に触れて、ウイルスがつく
- ・ 別の人がそのものに触ってウイルスが手に付着
- ・ その手で口や鼻を触って粘膜から感染

※主な感染場所: 電車やバスのつり革、ドアノブ、スイッチなど

2. 一人ひとりができる新型コロナウイルス感染症対策

- 咳エチケット(マスクの着用)

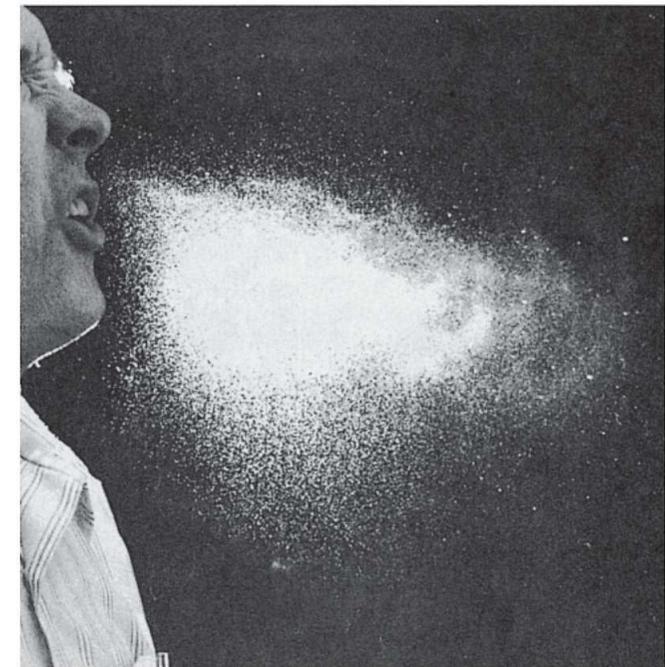
3. 拡げない

マスク着用・ソーシャルディスタンス

食事、飲水時を除いて、自宅以外では常にマスク着用

食事、飲水時はSocial Distancing

マスク非着用時は、2m(畳の長辺の距離)、マスク着用時も1m離れる



T. D. Brock

Figure 30.1 High-speed photograph of an unstifled sneeze. Effluent is emerging at over 100 m/s (200 miles/h).

3. 拡げない

首から上を触らない

感染確率の高い医療現場では、首から上を一切触らない: 顔に、ウイルスが付いているかもしれない

日常生活では、直前に手指消毒をしていない手で首から上を触らない。触った後は、手指消毒

29

3. 拡げない

手指衛生(手洗い・手袋着用・手袋交換)

1処置1手袋(利用者・利用者の周囲に触れたら手袋交換)

利用者、利用者の周囲、自分、皆がよく触れる場所に触れたら、手指消毒、または、手袋交換

配膳時、利用者の触った可能性のあるカップ、前掛け、車椅子などに触れたときも、手指消毒、または、手袋交換

自分の、顔、髪、マスクに触れた後も、必ず、手指消毒、または、手袋交換

30

手指消毒は正しい方法で



31

3. 拡げない(続き)

目安は3時間ごと

高頻度接触面は定期消毒

キーボードを、触れる前後で手指消毒

加湿と通常の換気(ロスナイ(全熱交換)換気でOK)を確実に

キーボードの近くに手指消毒液を用意しましょう

間欠的な換気より常時換気

(2時間毎に10分の換気は、現在、必ずしも推奨されてない)

加湿器の水切れに注意

32

来年の7月1日に、大変だったけれども、乗り切ったねと言えるように頑張っています。

33

さまざまな、有用な情報とともに、多くの誤った情報も「専門家」だけでなく、行政からも拡散されています。

判断に迷うようなこと、心配なこと、ちょっと気になることが有れば、いつでも尋ねてください。

34

感染症は、差別に直結しやすい疾患です。

本人、家族の感染、濃厚接触者などの問題で嫌がらせ、就業の不当な制限などが有った場合は、遠慮無く相談してください。

判断に迷うようなこと、心配なこと、ちょっと気になることが有れば、いつでも尋ねてください。

35

来年の7月1日に、大変だったけれども、乗り切ったねと言えるように、皆で一丸となって、頑張りましょう。

36

花の苑新型コロナウイルス感染症対策研修会 (その3) <https://youtu.be/ngxrH3QC9AI>



花の苑新型コロナウイルス感染症対策研修会 (その3) <https://youtu.be/ngxrH3QC9AI>

花の苑
新型コロナウイルス感染症対策
研修会(その3)

日高病院感染対策講習会 <https://youtu.be/Uqw2dhAmHXk>



日高病院感染対策講習会 <https://youtu.be/Uqw2dhAmHXk>

日高病院感染対策全体研修会
令和2年8月4日
(新型コロナウイルス感染症対策)